政策１　からだとこころの健康づくり

■政策の目指す方向

●新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への引き続きの対応にくわえ、今後の新興感染症や自然・事故災害等を見据え、コロナ禍の経験を生かした強い健康危機管理体制づくりを進める。
●誰もが自分らしくからだもこころも健やかな生活を送ることができるよう、生涯を通じた健康づくりと健康管理による予防を推進する。
●生まれるときから人生の最終段階を迎えるときまで自分らしい生活が続けられるよう、多様なニーズに対応しながら、切れ目のない医療や介護などのサービスの適切な提供体制の整備や地域づくりを進める。
●感染症拡大などの突発的な事態の発生時にも的確に医療・福祉サービスが提供できる体制強化を図る。
●メンタルヘルスケアや相談体制の充実を図り、こころの健康を支える仕組みづくりを進める。
●文化・スポーツを楽しめる機会や環境整備、魅力ある公園づくりを進めることで、誰もがこころもからだも元気で、豊かさが溢れる地域づくりを進める。
●「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の開催を契機として、県内のスポーツ施設の計画的な整備・充実を行うとともに、競技力向上やスポーツを通じた健康づくりへの取組の促進等レガシーの創出を図る。

■総合目標の達成につながる指標（政策１）

総合目標（目指す姿）

「感じている幸せの度合い」「滋賀を誇りに思う人の割合」「滋賀に住み続けたい人の割合」の向上

・健康的な日常生活を送れていると感じる人の割合

2022	2023	2024	2025	2026
●●.●%				

・文化芸術活動に取り組む環境が整っていると感じる人の割合

2022	2023	2024	2025	2026
●●.●%				

・スポーツ環境や機会が整っていると感じる人の割合

2022	2023	2024	2025	2026
●●.●%				

■主な事業と目標（政策１）

事業名	事業の説明	2023	2024	2025	2026
●●●●●●●事業	●●●●・・・